

農業委員会だより



任命式(令和2年7月20日)

就任のあいさつ

千葉市農業委員会 会長 長谷部 衡平



農業委員会の会長就任に当たり一言ご挨拶申し上げます。

農業者の皆様方には、日頃から農業委員会の活動に関しまして、格別なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、前期に引き続き会長職を拝命し、改めて重責に身が引き締まる思いでおります。

本市農業を取り巻く環境は、農業者の高齢化・後継者不足、遊休農地の増加、また、今年の台風や豪雨などの異常気象や、イノシシなど有害鳥獣による農業被害の増大など、厳しい状況が続いています。

このような中、農業委員会では、農業者が将来を見据え、持続的に農業に取り組んでいくことができる環境づくりに取り組んでいます。

今後とも、農業委員と、農地利用最適化推進委員が、多くの農業者の声を聞き、「遊休農地の発生防止・解消」、「担い手への農地利用の集積・集約化」、「新規参入の促進」など、更なる農地利用の最適化の推進に尽力してまいります所存でございます。

農業者の皆様方のご支援、ご助力を賜りますようお願い申し上げます。

農業委員会の委員が改選されました。

任期満了に伴い、農業委員17名が改選され、令和2年7月20日、市長から辞令の交付を受けました。

辞令交付後には、農業委員会総会が開催され、新たな各役職が選任されました。

また、農地利用最適化推進委員23名が改選され、同総会において委嘱されました。

これから3年間、農業者の皆様の代表として、農業委員と農地利用最適化推進委員が一体となり、農地利用の最適化の推進に取り組み、本市の農業振興のために活動してまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

農業委員

(17名)五十音順 (氏名の下部は住所地)

1 
秋庭 重樹
緑区誉田町

2 
浅川 政明
若葉区高根町

3 
石井 一也
緑区平川町

4 
市原 律子
緑区高田町

5 
猪野 桃夫
若葉区富田町

6 
小川 友安
花見川区武石町

7 
齊藤 憲次
花見川区瑞穂

8 
齊藤 元治
大網白里市

9 
佐々木 貴史
若葉区下田町

10 
清宮 恵理子
会長職務代理者
中央区本千葉町

11 
高橋 芳和
若葉区中野町

12 
中村 浩道
稲毛区小中台町

13 
橋本 泉
緑区板倉町

14 
長谷川 秀明
緑区古市場町

15 
長谷部 衡平
会 長
若葉区大宮町

16 
深谷 耕司
緑区おゆみ野中央

17 
横山 清亮
東京都江東区

農地利用最適化推進委員

(23名)担当地区順
(氏名の下部は住所地)

第1地区 
小林 正明
花見川区大日町

第2地区 
岩井 俊男
花見川区こてはし台

第3地区 
藤代 喜道
花見川区検見川町

<p>第4地区</p>  <p>伊原 茂久 推進委員連絡協議会副会長 花見川区畑町</p>	<p>第5地区</p>  <p>竹下 洋一 推進委員連絡協議会会長 若葉区原町</p>	<p>第6地区</p>  <p>渡邊 覚 若葉区若松町</p>	<p>第7地区</p>  <p>長谷川 政美 中央区川戸町</p>	<p>第8地区</p>  <p>増田 文夫 中央区生実町</p>
<p>第9地区</p>  <p>山下 昇 緑区平山町</p>	<p>第10地区</p>  <p>石井 尚太 緑区越智町</p>	<p>第11地区</p>  <p>片桐 信哉 市原市</p>	<p>第12地区</p>  <p>長崎 拓真 緑区大木戸町</p>	<p>第13地区</p>  <p>萱野 一郎 緑区大椎町</p>
<p>第14地区</p>  <p>小川 正義 緑区土気町</p>	<p>第15地区</p>  <p>中村 芳利 緑区上大和田町</p>	<p>第16地区</p>  <p>千葉 康晴 若葉区多部田町</p>	<p>第17地区</p>  <p>植草 隆晴 若葉区野呂町</p>	<p>第18地区</p>  <p>高橋 健一 若葉区大広町</p>
<p>第19地区</p>  <p>渡邊 政義 若葉区御殿町</p>	<p>第20地区</p>  <p>深山 文武 若葉区富田町</p>	<p>第21地区</p>  <p>千脇 晶 若葉区上泉町</p>	<p>第22地区</p>  <p>猪野 浩 若葉区下泉町</p>	<p>第23地区</p>  <p>牧野 茂 若葉区大井戸町</p>

長い間、お疲れ様でした

農業委員及び農地利用最適化推進委員としてご尽力されました8名の委員がこのたびご退任されました。改めまして、深く感謝申し上げます。

農業委員(1名) **西郡 高夫** (6期)

農地利用最適化推進委員(7名)

笠川 泰雄 (11期)
穴田 義弘 (1期)

鈴木 武夫 (7期)
大宮 良文 (1期)

市原 孝 (4期)
佐藤 浩己 (1期)

安井 誠一 (2期)

熊谷俊人市長に 意見書を提出しました

農業委員会は、令和2年7月17日、熊谷市長に「農地等の利用の最適化推進施策等に関する意見書」を提出しました。

農業が抱える問題を解決し、農業者が将来を見据え、持続的な農業に取り組んでいくために「農業の成長産業化」、「農業者の所得向上」などについて、市が取り組む必要性を述べ、特段の措置を講じるよう要望を行いました。



意見書の概要

主なものを抜粋しています。意見書の全文は千葉市農業委員会ホームページに掲載しています。

① 農地等の利用の最適化の推進施策についての意見

(1) 遊休農地の発生防止・解消に関すること

- ① 法人参入の促進
- ② 農地中間管理事業の制度を広く周知し、事業を促進
- ③ 耕作可能な農地へ復元するための支援や保全管理の取組みの推進

(2) 担い手への農地利用の集積・集約化に関すること

- ① 関係機関との連携による農地情報の共有化
- ② 地域の説明会や「人・農地プラン」策定の積極的な支援
- ③ 農地中間管理事業の促進

(3) 新規参入の促進に関すること

- ① 新規就農者の発掘強化、相談窓口の明確化
- ② 新規就農研修の充実
- ③ 女性農業者の新規参入の促進

② 農業経営の充実に資する施策等についての意見

(1) 農業競争力の強化、地産地消の推進に関すること

- ① 人手不足や生産性の向上などに効果的なスマート農業の導入を推進
- ② 高収益な施設栽培や少量多品種目の生産の推進
- ③ 生産者と消費者をつなげる取組みの支援
- ④ 消費者に対し、新鮮な農産物の価値の教育

(2) その他、農業者への支援施策に関すること

- ① 小規模農家や高齢の農業者のための安定な農業経営の支援
- ② 農業者支援及び新たな農業技術導入の拠点となる農政センターの機能強化
- ③ 有害鳥獣対策の強化
- ④ 台風等の自然災害による農作物の被害に対し、関係機関との連携、必要な支援

【問い合わせ】 農地利用最適化推進班 ☎043-245-5769



農地の売買や転用

～許可申請はお早めに～

審査日程表	
9月～12月	
審査日程	転用許可・耕作目的の売買等許可申請受付期間
9月15日(火)	8月21日(金)～ 8月25日(火)
10月15日(木)	9月23日(水)～ 9月25日(金)
11月13日(金)	10月21日(水)～10月23日(金)
12月15日(火)	11月24日(火)～11月25日(水)

※平成29年度より、千葉県農業会議常設審議委員会の開催日程の変更により、受付期間及び審査日が変更となっています。

農地を耕作目的で売買・貸し借りする場合や市街化調整区域の農地を農地以外に用途変更する場合は、農業委員会または知事の許可が必要になります。

許可を受けずに耕作以外の用途に使用している場合は違反転用となります。また、農地を埋立し盛土をする場合にも、農業委員会への届出、または一時転用の許可が必要です。

なお、市街化区域の農地転用届出についての受理通知書は、受付日の翌日午後3時以降(受付日が休日の前日の場合は翌開庁日)に交付します。

【問い合わせ】 農地審査班 ☎043-245-5767
農地指導班 ☎043-245-5768